

2月9日1年普通科総合的な探究の時間に特別非常勤講師として(有)出井人形店及び柴崎物産(株)の代表者の方



来ていただき加東市の雛人形、鯉のぼりといった名産について話をさせていただきました。地元の有名な名産品ではありますが、特に若い人たちへの周知が図られていないことから加東市のPRをするための方法を探るため、貴重な話を聞くことができました。生徒たちが学習した内容に深み加わりました。ありがとうございました。



2月10日は体育科が三草山登山の野外活動に行きました。学校から登山道入り口までの往復を隊列を組んで走って行き、登山は2分間隔で出発。2年生は昨年も経験しており、1年生を引っ張っていきました。三草山頂上までの2.4km往復と登山道入り口までが5kmはあるでしょうか。かなりの運動量になったと思いますが、元気に行けたようです。お疲れ様でした。

新型コロナウイルス

スに関しては、なかなか新規感染者数が減らない中、本校でもポツポツと感染する者が出てきて、気になる状況になってきています。しかしながら一人ひとりが意識を高め感染防止に努めることしかできません。今一度気持ちを引き締めましょう。検査が追いつかず、濃厚接触者の認定がなかなかできないようですが、マスクなし1m間隔15分以上の会話と対面の食事で会話しながらの会食など基本的にマスクをしていない状況の時間が長ければ長いほど濃厚接触となるので、逆にそういったことをしっかりと気をつければ濃厚接触には当たらないですし、しっかりとした認識を持った行動であればできる事はたくさんあります。オミクロン株の症状が軽いからと油断せず、感染防止対策をしっかりととってください。外出の際は、マスク着用の上、密を避け、換気の悪い場所には長居をしないなど考えて行動しましょう。



私たちの見えないところをいつも綺麗にしている校務員さんですが、体育科推薦入試に向け、体育館下の練習場の整備を陸上競技場にある土を入れながら、転圧して整備していただきました。何度も陸上競技場と体育館を往復され、その都度ならしてという作業を繰り返され整備していただき

ました。ありがとうございました。

2月13日神戸新聞北播版には、西脇のローストビーフをテーマにしたレシピコンテストで生活科学科2年久保田佳歩さんのもち麦を使用した「ぷちぷちパンズの肉肉バーガー」が最優秀賞に選ばれたという記事が掲載されました。審査はビデオによるPRと試食だったようですが、「もち麦の食感が残るように火加減を工夫した」との感想も添えられており、なかなか校外での活動ができない中、コンテストに地元食材を工夫して使用して考えたレシピや調理したものを出品することで腕を磨き、考えることを実践してくれています。おめでとうございます。



3連休中は少し落ち着いて生活できたでしょうか？学年末考査を1週間後に控え、学習のまとめもしたことと思います。今週は推薦入試、特色選抜が16日にあり、15日は生徒登校禁止となっています。今年度の授業もあとわずか。新型コロナに振り回されて2年。ワクチンや飲み薬も出てきたことでもうしばらくの辛抱でしょうか。校外での活動や全校規模の活動が制限される中、それも少しずつ緩和されてくるでしょう。その時に備えてしっかりと力を蓄え、そういった活動が普段通りにできるには何を守って、どうすればできるのかを考え、できる限りの行事や校外活動を再開していきたいと思えます。朝夕の寒さはもうしばらく続きますが、日は長くなり春の足音が聞こえてきています。体調管理に気をつけて今年度のまとめをしっかりとしていきます。